

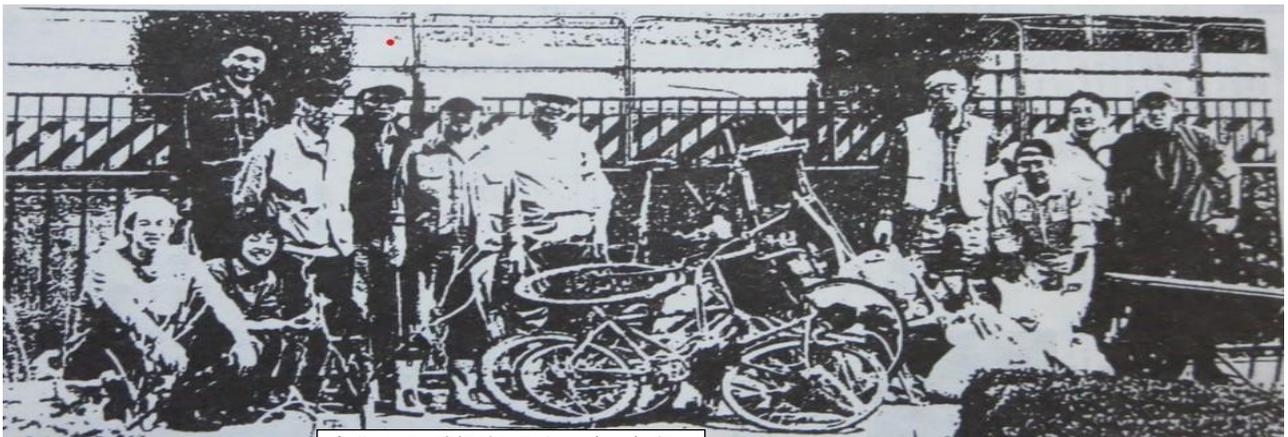
ごみ・さまざま (真光寺川つれつれ草5)

真光寺川清流の会がスタートしたのは2000年です。早いもので4分の1世紀近くがたったこととなります。子供達が遊べる清流を目指してひたすらごみを拾ってきましたが「ごみ」は多種多様で、また変遷があったように思います。思い起すままに記してみましよう。

初期のころは大型家電が多かったですね。冷蔵庫・洗濯機・炊飯器等が大量に放棄してありました。当時は川が家電の捨て場と考えられていたでしょう。それが土にうずもれ掘り出すことが大

変でした。ゴミ拾いと云うより力仕事でした。2~3年で流石に見当たらなくなりました。

次に気になったのが自転車です。矢崎橋からの能ヶ谷橋にかけて多くの乗り捨てた自転車が立てかけてありました。通勤・通学の方が時間に遅れそうになって慌てて乗ってきたのでしょうか。中には盗品もあったかも知りません。2~3月放置されると錆びて使用不能になってしまいます。更に困惑するのはそれを川に放り込む輩がいることです。一杯引っかけた散策中夜陰にまぎれてする



初期の頃、清掃時に引き上げたゴミ類

行為がストレス解消になるのでしょうか。これを引き上げるのが大変でした。数日たつと車輪にゴミが絡まり大変な重量です。ロープで縛り数人がかりでやっと引き上げました。特に矢崎橋近辺が多かったですね。

更に始末が悪かったのが布団や衣類ですね。水を含んで信じられないほど重くなるのです。まるで鉛がはいっているようで引き上げるのに一苦労でした。重いだけでなく何か生身の生活が実感されて切ない思いをしたものです。今でも忘れられないのは、ある朝下堰親水に大量の衣類が散乱

していた情景です。着古しではなく立派な紳士服や女性のドレスでした。何があったのでしょうか？平穏な家庭生活が破綻し腹立ちまぎれにこんな行為に及んだのでしょうか。クリーニングしたての白いワイシャツがポッカーリ浮かんでいるのはいっそ哀れでした。

犯罪がらみを想像させるゴミもありました。ある時、旅行用カバンが放置されていると通報がありました。駆け付けると広袴公園の下流数十メートルの浅瀬に3個並んで捨ててありました。中を確かめると泥にまみれた大量の「ドル入れ」

子供が遊べるふるさとの川へ、自然豊かな川の散歩道に、きれいな川にしましょう！

が出てきました。それぞれ数十個は下らなかったでしょう。中を確認めると多くはスーパーやコンビニの利用券、病院の診察券等でした。金目のものは一切抜き取られていました。

これはただ事ではないと直感しました。早速、鶴川台の交番に持参しました。先ず聞かれたのは捨ててあった場所が川の中心から右岸よりか左岸よりだったかと云うことでした。後で知ったのですが犯罪の場合、事件の発生場所によってその所轄署が決まり、真光寺川が丁度、駅前交番との分岐点に当たっていたようです。またカバンは証

拠物件になるのでやたらに動かしてはならない、警官が厳密な現場検証の上、捜査にかかるのだそうです。その旨警官に懇々と、さとされました。ボランティアといえどもこれ位の常識は承知すべきだったと恥ずかしい思いをしました。

数か月後、警察から田園都市線の沿線で「ひったくり」事件があったと連絡がありました。金銭もさることながら、犯罪者にとっては一文の価値がない診察券等は取られた方はさぞ困っただろうと義憤を覚えずにはいられませんでした。

今年の正月は快晴に恵まれました。早暁、能ヶ

谷神社に参拝し初日の出を拝むことができました。帰路、権現橋のたもとで暫く休息しました。真光寺川は朝日に染まりながら穏やかに流れていました。方丈記の冒頭の一節が頭に浮かんできました。「ゆく河の流れは絶えずして、しかももとの水にあらず。よどみに浮かぶうたかたは、かつ消え、かつ結び久しく止まりたるためしなし」真光寺川は世相を映す鏡です。今年はどうなゴミが投げ込まれることでしょうか。

山口拓郎記

お知らせ

これまで機関誌「真光寺川通信」は隔月で発行しておりましたが、コロナ禍での活動縮小や会員の高齢化や減少などを踏まえて、次回以降年4回の季刊(3. 6. 9.12月)とすることになりました。

今後発行回数は減りますが、当会の活動に支援を頂いている真光寺川里親の会の皆様や市民の皆様へ、清掃活動や川の様子などをこれまで通リご報告してまいります。

次回発行は6月夏号となります。

これからも変わらぬご支援をお願いいたします、

メダカポスト：お礼

12月～1月は能ヶ谷6丁目岡村様からのご寄付にめだかポストへのご寄付を合算し1,140円でした。



真光寺川を清流にする会の活動に対しお寄せいただいたご厚志に深く感謝いたします。

12月の清掃報告

12月11日は、晴れの天気にも恵まれ、9名が清掃に参加しました。燃えるゴミ9袋、ビン・カン2袋、ペットボトル2袋合計13袋のゴミと傘・鉄棒・アミなどを回収しました。今年最後の清掃日でしたから、参加した会員は気持ちいいいにゴミを回収してくれました。

また当日は清掃終了後、近くの町内会館に集まり、今年度の清掃活動も踏まえて、次年度以降の活動について打合せを行いました。

3月～5月の清掃(クリーン作戦)の予定

☆3月12日(日)、4月9日(日)、5月14日(日)

なお緊急事態宣言又はまん延防止等重点措置が発令中の場合は中止と致します。

☆集合：9:30 下堰親水場

(能ヶ谷4丁目、魅力屋ラーメン店裏)

☆持物：軍手。その他ごみ袋、火ばさみや長靴など一部用意があります。

☆解散予定 11:00

真光寺川の川の中と川の周辺のごみを分担して拾います。ぜひご参加下さい。

☆真光寺川を清流にする会 代表：山本隆治

事務局：黒田 TEL/FAX:042-708-4269

☆真光寺川を清流にする会のHP

<http://www.shinkojigawa.com/>

e-mail: kawasemi@shinkojigawa.com